

和田公民館 事業評価 (ジャンル:成人教育)

令和元年度

館の運営方針	佐倉市立公民館活動計画を基本として、使いやすく親しみのある教育施設として住民の自主的交流・集会・学習などの活動を支援し、地域社会教育活動や地域づくりの拠点としてその役割をはたすことに努める。
ジャンルの目標	地域の歴史、自然、文化、産業等を学びながら、多様な世代の交流を大切に、心豊かに暮らしていける持続可能なコミュニティ形成に寄与することを目標とします。

★個別事業評価一覧

No.	事業名	事業の内容
①	佐倉学体験講座 ふるさと味工房	地域で生産された安全で新鮮な食材を生かして、地域間交流を図るとともに、昔からの伝統技術を伝えていく。
②	佐倉学体験講座 和田地域学	和田に対する関心を高めるため、地域住民の協力を得ながら和田地区の歴史・自然・生活・民俗等を学び、実際に体験し、豊かな自然を体感する。
③	和田市民大学 手芸教室	高齢者が心身ともに健康で生き甲斐のある生活を過ごせるように、手芸を通し、高齢者相互の親睦と生き甲斐作りを支援する。
④	和田市民大学 和田工芸講座	和田に対する関心を高めるため、地域住民の協力を得ながら和田地区の歴史・自然・生活・民俗等を学び、実際に体験し、豊かな自然を体感する。
⑤	和田市民大学 地区交流会	地域の高齢者ばかりでなく、異世代との交流を深め、心身ともに健康で生き甲斐のある生活を過ごせるように、和田地区交流バス見学会を実施する。
⑥	和田地区防災講座	地域づくりの実践として、現場で役立つ防災や防犯について実践的な訓練を行う。
⑦	合同研修会	地域の高齢者ばかりでなく、異世代との交流を深め、心身ともに健康で生き甲斐のある生活を過ごせるように、和田地区交流バス見学会を実施する。

★ジャンル総合評価

個別事業における、ねらい・運営方法・学習テーマ・対象者・講師・資料・広報等、事業全般			
企画	企画段階での課題と解決策	A	A:各個別事業の想定課題は正しかった。 B:各個別事業の想定課題はまあ正しかった。 C:個別事業の想定課題が違っていたところがある。 i:途中で変更した。 ii:そのまま進めた。
実施	実施しての課題と解決策	A	A:各個別事業の想定課題の解決は進んだ。 B:各個別事業の想定課題は解決はまあ進んだ。 C:各個別事業の想定課題とは別の課題が出た。 i:別の方向に進めた。 ii:そのまま進めた。
点検	点検しての課題と展望策	各事業に企画、実施について、よく推進出来たと思います。今後もこれらを維持・推進出来るように各種課題を整理していきます。	
改善	次年度への課題と展望策	B	A:事業拡大。 B:現状規模での継続。 C:事業縮小。 D:目的達成により終了。 E:統合・改善・その他 ()

総合評価			
A	事業規模	成果	人口減少・少子高齢化が進んでいる地区であり、それは産業面にも表れています。また公民館利用サークルの高齢化も見逃せない状況になりつつあります。そのような中で、地域の活力を維持向上させていくための施設運営は重要な視点であると考えます。そのため各事業は地域社会の課題に対応するものであったり、住民のニーズを反映させたものであり、今後も既存事業の実施を継続し、その成果を図っていききたいと思います。現状では参加者数や感想・意見等からその成果は得られていると捉えています。
	A:適切で成果が得られている。 B:課題あり、成果が得られている。 C:課題あり、成果があまりない。 D:成果が得られていない。 E:現段階では判断できない。	課題	人口減少・少子高齢化が進んでおり、施設利用者数、施設利用団体数、事業参加者数等の減少が見込まれる中で、どのように対処していくか、また気軽に集える場づくりを進める上での施設管理も併せて進めていく必要があると考えます。

ジャンル	成人教育
事例発表の事業	和田市民大学 手芸教室

★公民館運営審議委員意見

委員①	★ジャンルについて 地域の高齢者が多数参加しており、適正に事業を実施していると考えます。
総合評価	B ★事例発表の事業について 高齢者の生きがいにつながる事業になっており、住民のニーズに合った事業と考える。

委員②		<p>★ジャンルについて 人口減少・高齢化という課題がある中で、このような視点で事業を実施し、公民館が地域の核としての役割を果たしていると感じた。</p> <p>★事例発表の事業について (発表は聞いていませんので的外れかも知れませんが) 少人数ではあるが、他地区からの参加者がいたり、和田小学校への指導など行い、ジャンルの目標にも十分迫っている。</p>
総合評価	B	

委員③		<p>★ジャンルについて ・新住民が多く入ってくる地域ではないのに、地域学はいかがなものか。皆、住民は知っている内容なのでは。 ・和田の成人教育なら、地域で体験できない内容がよいのでは。 ・和田市民大学の発想は素晴らしい。成人といっても高齢者中心なので、高齢者中心からの脱却(若手の参加)も必要では。</p> <p>★事例発表の事業について ・昭和50年からの伝統を引き継いでいる点が素晴らしい。 ・地域からの参加が4名、他地域6名とのことで、地域からの参加を増やしたい。夏休みに子どもと交流しているのはよい。 ・地域発展の核となる公民館としての位置づけは、素晴らしい。</p>
総合評価	C	

委員④		<p>★ジャンルについて ・特になし</p> <p>★事例発表の事業について ・特になし</p>
総合評価	A	

委員⑤		<p>★ジャンルについて 地域性に合わせたものになっている。</p> <p>★事例発表の事業について 地域づくりを感じる多種多様な企画である。また、年代を問わずに参加できる工夫があり全て継続していただきたいと感じた。</p>
総合評価	A	

委員⑥		<p>各館ともパワーポイントを用い、発表内容が良く整理されていて、聞きやすく分かりやすかった。</p> <p>★ジャンルについて ・地域に密着して、特性を生かした活動を多彩に展開されていてありがたい。 ・かつて「地域学」に参加させて貰ったが、内容に改まってたものがあり、また参加しなくなった。</p> <p>★事例発表の事業について ・事業実施の折だけでなく自主活動が行われていたり、受講生が夏休みに子供達の教室への講師となっているのは素晴らしい。</p>
総合評価	B	

委員⑦		<p>★ジャンルについて 多彩な内容に工夫と苦勞がしのばれる。 和田ならではの講座内容に、市内成人を対象に募集をかけるが、最も参加を促したい地区住民の参加者が少ないの残念だ。広報に一工夫必要か？</p> <p>★事例発表の事業について 公民館創設以来、40年以上継続しているロングラン事業とのこと。 継続して活動する地区住民もメンバーに入り、夏休み・編み物体験教室を開催し、子どもたちと交流する企画は貴重なプログラム。</p>
総合評価	B	

委員⑧		<p>★ジャンルについて 成人を対象に7事業の実施内容は、①食文化の伝承、②歴史・産業等、③手芸、④伝統工芸、⑤パス見学会、⑥防災講座、⑦施設見学等は年間を通して各種事業を展開され苦勞があると思います。 参加者が親睦を深め地域づくりも含めた事業目的のため、和田地区のより発展のために今後も推進を期待します。</p> <p>★事例発表の事業について 「和田市民大学・手芸教室」は、今年で45年目の長い歴史のある事業である。趣旨は①各世代の生涯学習を推進する。②地域づくりの拠点に努める。③高齢者の生きがいづくりを進める。手芸を通して地域との親睦交流を深めているが、少子高齢化が進んでいる地域の中、今後も多様な世代間の交流が望まれ歴史を維持されますよう希望します。</p>
総合評価	A	

委員⑨		<p>★ジャンルについて 和田市民大学の3事業など、地域特性を活かした事業により過疎化が進む地域の活性化に取り組んでいる姿勢は評価できます。</p> <p>★事例発表の事業について 「和田市民大学 手芸教室」は座学ではなく、手芸という体験を通しての生きがいづくりであり、和田地区と他地区の住民交流にもつながっており、好ましいと思います。</p>
総合評価	A	

委員⑩		<p>★ジャンルについて 和田市民大学は、事業内容が多岐にわたっており、他の公民館事業で見られないような地域密着型の内容であり、素晴らしいと思います。地域住民が高齢化し減少傾向にある中、参加者を集めるのは大変だと思いますが継続してください。</p> <p>★事例発表の事業について 公民館竣工以来の長い伝統のある手芸教室は、地域の高齢者に生きがいを与えられる事業の一つであると思います。また、教室での体験者が講師となって、子どもたちに習得したことを教える活動は、高齢者と子どもたちとの交流を促進する一助になっていると思います。 これからも継続をお願いします。</p>
総合評価	A	

委員⑪		総合評価 A	<p>★ジャンルについて 和田公民館でおこなっている成人教育については、参加対象の住民が極めて少ないに関わらず、「グランドゴルフ」のように、参加者も多い企画も有ります。 地域性のある、子供も参加できる運動会や軽スポーツ球技大会等を企画し、親子で参加できるようにして、地域住民の健康と異世代間の交流を図るように考えて欲しい。</p> <p>★事例発表の事業について 和田市民大学「手芸教室」は、少子高齢化が進む中で、各世代の生涯学習を推進すると共に、健康や、高齢者の生きがい作りを進めている良い事業です。</p>
総合評価			

委員⑫		総合評価 A	<p>★ジャンルについて 「佐倉学体験講座 ふるさと味工房」…新鮮な食材を生かし伝統技術を伝える。太巻寿司、新鮮な野菜講座など有意義。続けてほしい。</p> <p>★事例発表の事業について 「和田市民大学 手芸教室」…生涯学習の推進、高齢者の生きがいづくり。古い歴史があり長く続いている由すばらしい。</p>
総合評価			

委員⑬		総合評価 A	<p>★ジャンルについて 毎年、地域性を考えて(弥富公民館に近い)、主に成人教育を実施されていると思います。また、周囲の小人口をも考慮されている。①から⑦まで今後共継続を望みます。</p> <p>★事例発表の事業について 手芸教室の支援など小学生が物づくりを体験するのは大変良いことである。高齢化は避けられない現実であるが、人に教えること(小学生を問わず)は認知症防止になるし、励みになる。</p>
総合評価			

委員⑭		総合評価 B	<p>★ジャンルについて 和田市民大学は昭和50年開校から長期にわたって継続している。地域性があり私、個人的にはもっとPRして和田地区の魅力を発信した方がいいと思っている。如何に佐倉市民に知ってもらうか、試行錯誤して継続していただきたい。</p> <p>★事例発表の事業について 和田市民大学の手芸教室。地域には根付いていると思うが、佐倉市の他の地域から見ると、よくわからない点が多い。もっと他の地域に対してPRして理解を深めていただきたい。</p>
総合評価			

委員⑮		総合評価 B	<p>★ジャンルについて ○和田地区を中心とした成人教育の目標に関心をもって見ました。和田地区独自の歴史や文化・産業を学びつつ多様な世代の交流を図っているかという点では工夫が感じられます。総数が少ない和田地区では他地区からの参加者が必須ですね。それが交流の幅を広げていると思います。</p> <p>★事例発表の事業について ○夏休み手芸体験として和田小学校児童への指導を通して、手芸クラブの活動が生き生きと行われていると思います。特に水引ストラップは私も手に取ったことがあります。短時間で仕上げる活動の中で指導者と児童との交流は、日常の触れ合いに反映されることが期待されます。さらに大人へも交流の場として発展することを目指して欲しいです。</p>
総合評価			